

## 第2回経営発達支援計画に関する連絡会議録

日 時 平成30年2月8日（木） 午前11時～

場 所 南部町商工会館

出席者 山田賢司、鈴木大介、戸舘周介、本田博美、小野紀代子、若山恵佐雄、  
地代所武彦、相内洋巳、新井山美智子

定刻、坂本事務局長司会により第2回経営発達支援計画に関する連絡会議を開催する旨宣し、開催に先立ち山田会長より本日の出席者に対してお礼と今回の会議の主旨説明を兼ねた挨拶があり早速山田会長を座長に懇談へと入った。

### ・平成29年度経営発達支援計画評価について

事務局久保田より、今年度の取組状況については、事前資料として各出席委員へ配布しており、事前評価していただいている旨説明、その後平成29年度の経営発達支援事業の内容6項目、地域経済の活性化に資する取組状況、経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上についての取組について説明がなされた。

### 【主な意見】

- ・セミナーを複数回実施しているようであるが、参加者が目標値に比べて少ない。
- ・経営者の意識改革をあわせて行うにはセミナー等については継続して実施していく必要があるのではないか。
- ・周知方法もホームページやチラシだけでなく、対象者などを考慮すると会報などを活用してもいいのではないか
- ・全会員に対して公平に周知するのもいいが、ある程度対象者の絞り込みも必要なのではないか。
- ・景気に左右される指数や単会の努力によって達成できる数値目標があると思う。定量目標値の見直しなども必要なのではないか。
- ・地域活性化に資する取組については、新たな新商品を開発するのもいいが、達者村認証商品や現在の地域資源の商品など今ある既存商品を様々なネットワークを活用し広めていく方法も大切だと思う。
- ・創業支援についても単独で実施するのではなく、商工会議所など関係機関との連携の中で参加者を集めていったほうが効率的に思う。
- ・今回の補助事業を通じて、縦割りの行政にたいしての横串の役割を期待したい。

最後に今後の予定について事務局より説明。今回の審議結果及び総合評価結果を今後開催される役員会などへ報告の後、ホームページにて公表する旨説明した。また、来月には今回の意見等を踏まえ、次年度の予算要望に対応していきたい旨説明し出席者は了承した。本連絡会議は無事終了した。

#### 参考 各委員の評価結果

1.経営発達支援事業の内容	評定平均	1	2	3	4	5	6	7	8	9
①地域経済の動向把握に関すること	3.67	B	A	A	B	B	A	B	B	B
②経営状況の分析に関すること	3.22	B	C	A	B	B	A	B	B	B
③事業計画策定支援に関すること	3.44	B	C	A	B	B	A	B	B	A
④事業計画策定後の実施支援に関すること	3.22	B	C	A	B	B	A	B	B	B
⑤需要動向調査に関すること	3.00	C	C	A	B	B	A	B	B	B
⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	3.67	B	A	A	B	B	A	B	B	B
2地域経済の活性化に資する取組	3.22	B	B	B	B	B	A	B	B	B
3.経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上への取組	3.89	B	A	A	A	B	A	A	B	A

※参考 A・・・5  
B・・・3  
C・・・1